



日付	名前
月 日	

問題

次の詩を、まず声に出して読みましょう。その後、問題に答えましょう。

素朴な琴

この明るさのなかへ
 ひとつの素朴な琴をおけば
 秋の美しくしさにたえかね
 琴はしずかに鳴りいだすだろう

* 鳴りいだす……鳴り出す。

(八木重吉作「貧しき信徒」より)

3行目の「美しくさ」の
 送りがなは、作者の書いた
 とおりにしてあります。
 今は「美しさ」と書きます。

1 この詩の季節はいつですか。

季節は(秋)です。

2 この詩の作者は何をしていますか。

ア 明るい所に琴を置いてひいている。

イ 明るい所に琴を置いてながめている。

ウ 明るい所に琴を置くことを想像している。

3 ーの「素朴」の意味は何ですか。

ア 安っぽい

イ かざりけのない

ウ 高価な

4 この詩は、作者のどのような気持ちを表していますか。

ア 美しい季節に感動する気持ち。

イ 琴の美しい音色に感動する気持ち。

ウ 日が当たっている様子に感動する気持ち。